

平成29年度九州大学大学院法学府  
修士課程入学試験問題（春季）

憲法

【注意】 問題ごとに別々の答案用紙を用いること。それぞれの答案用紙の解答部分冒頭に、いずれの問題に対する解答であるかがわかるよう、適宜問題番号等を記載すること。

問1 いわゆる「目的・効果基準」について、その内容や関連する判例を説明したうえで、論じなさい。

問2 団体の内部問題に関するいわゆる「部分社会」の法理（「部分社会」論）の内容、根拠、問題点について、関連する判例を挙げながら、説明しなさい。